



2024年8月発行
 社会福祉法人 ありのまま舎
 (障害者自立企画)
 発行責任者 白 江 浩
 編集 佐 藤 環
 〒982-8544
 仙台市太白区西多賀4丁目19-1
 TEL 022 (243) 1300
<http://www.arinomama.or.jp/>
 E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp

1976年2月25日 第3種郵便物認可(毎週4回月・火・木・金曜日発行)
 SSKO通巻11702号

第24回ありのまま自立大賞授賞式



7月13日(土)14時より仙台市福祉プラザを会場に「第24回ありのまま自立大賞授賞式」が開催されました。昨年12月より全国からの推薦をスタートし、約半年かけて選考を進めて参りました。

最終選考の結果、1名1団体の授賞者が選ばれました。

【ありのまま自立大賞】

福場将太様(北海道/美唄市/美唄市立病院・精神科医)

【ありのまま自立支援奨励賞】

パンジーメディア様(東大阪市/知的障害を持った方のインターネット放送の活動)

【ありのまま自立大賞】

お二方とも遠方よりご出席いただき、授賞を共にお祝いすることができました。(詳細のご活動については次のページをご覧ください。)

今回自立大賞は全国から4名の方の推薦があり、4月に東京



(前列左) パンジーメディア様(2名)・瑤子女王殿下
 福場将太様
 (後列左) パンジーメディア様(2名)・白江委員

で行われた選考委員会の結果、2名の面接調査を行うこととなりました。今回は事前に映像などの資料をご提供いただき、選考委員長と参加可能な選考委員がオンラインにて面接調査を行い、ご本人より活動の様子や思いを聞くことができました。

その後、最終選考が行われ、6月中旬にお二方の授賞が決定しました。自立大賞に新たな歴史が刻まれました。

薫る風

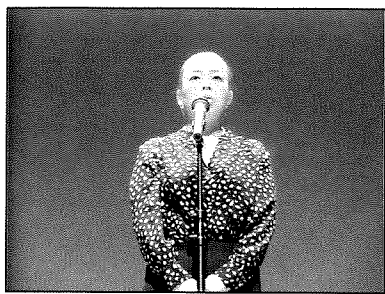
最高裁が旧優生保護法を違憲とした判決は、遅きに失したが、一つの区切りをつけたと思う。とは言え、被害者・家族にとつての心身の痛み苦しみが変わることはない。ずいぶん前にもこのコーナーで書かせて頂いたが、旧優生保護法により行われていた強制的な不妊手術等、人権侵害に当たる行為に対する抗議の声は、私が知る限りでも1960年代後半から70年代にかけて小さな声だったかも知れないが、発信されていた。国全体の中で、報道の扱いも小さく、声はかき消されていったのも事実だ。それ以上の頑張りを強く継続できなかった私たちの責任は大きい。マスコミも世論も多くの識者の方々も含め検証すべき人々は少なくない。五十年近く続いた人権侵害と誰も責任を明確に問われなかった七十年間を生きた被害者・家族の思いを想像すると戻らぬ人生にどれだけの悔しさ無念さが込められているのか。ようやく発せられた謝罪は新しい人生を生きようとするためのひとつの区切りとして考えるしかないのではない。謝罪があっても被害者の人生は何ひとつ変わらない。いや、むしろSNSで展開される誹謗中傷は、傷を癒すどころか、生命さえ奪いかねない猛毒となつて容赦なく傷口を襲っている。優生思想を否定し共に生きるケア思想への転換を象徴するはずの判決を分断の凶器にさえしてしまう時代に、私は生きていくと思うと、正直怖くなる。この国いやこの世界は、いったいどう進むのか。一方で多様性、持続可能性など、誰もが共に生きる世界を築いていくこうとする動きがある。ただ私はその事実を正視できていない。この相反するふたつの動きは、ふたつの勢力の存在を意味せずひとりの人間の中にある双方の「思い」がぶつかりあっているように感じる人が多いからだ。

(白江浩)

自立大賞授賞式
7月13日(土)

7月13日(土)の授賞式には約50名の方々にご出席いただきました。ご多忙の中、選考委員長の瑤子女王殿下に御臨席を賜りました。

「父からありのまま自立大賞の実行委員長を引き継いで、今年で12年目を迎えました。今回の面接調査は、第一次の選考からの日にちが短かった事、選考委員の皆様のスケジュールがうまく調整できなかったため、オンラインの面接という形をとらざるを得ませんでした。特に今回受賞をされた方々に関しては、オンラインではなく、今まで通り直接お会いしてお話を伺ったほうが、よりそれぞれの良さというものが伝わったのではないかなと思います。改めてオンラインというものの難しさを感じさせられました。」



瑶子女王殿下

最近、精神科の先生というのは、メディア等で取り上げられやすくなっていますし、精神科を受診しても自分で思いを伝えられる人と伝えられない人がいらつしやるので、それをどう汲み取るのかというのは、障害を持たれていようがいまいが関係なく、『診断をする』というのがとても難しい診療科の一つだと思っています。

メディアに関してSNSであるとか、皆さん様々なところでご覧にはなっているかと思いますが、発言というものがどれだけ重要なのか、周りの人たちへの影響力というののもともあるツールだと私は思っています。障害を持っている方であっても、皆様がテレビなどでご覧になっているコメントや、アナウンサーの方々の言葉というのはかなり責任があるということを皆さんが理解していただきたいですし、今回受賞されたパンジーメディアの皆さんも知的障害のことを分かっただけでなく、情報発信するということとがどれだけ重要で、いろいろな人たちに与える力が思っているよりも強いということを考えながら、言葉を選んだり、どういうものが求められ

ているのか、又独りよがりにならず、自分たちだけが良ければいいということではないんだということを面接調査の時に話をさせていたきました。

先ほど、白江さんが評価という言葉を使われましたが、私たちは評価したというわけではなく、私たちは活動の素晴らしさであったり、今後その活動が広まっていただきたいという思いなどを今まで受賞された方々や団体に対して願って、委員の皆様と選考をさせて頂いています。評価という言葉だと、上から見ていような言葉に捉えられると思いますので、そこは訂正させて頂きたいと思います。最後になりますが、受賞された皆様、今日はお暑い中をおこし頂きましてありがとうございます。とおこしました。」とおこばを頂戴しました。



ありのまま自立大賞
福場将太様



仲間の存在を知り、音声読み上げソフトと中学時代の部活で取得したキーボードを見ないでパソコンを打つ技術（ブラインドタッチ）を組み合わせることで再びパソコン操作が可能となり、障害と一緒に医師として働く方法を見出されました。

2006年から「医療法人風のすずらん会」に所属され、現在、「美唄すずらんクリニック」の精神科医として勤務されておられます。診察の時は聴こえる音すべてが診察の手がかりとなり、診察室に入る時のドアの開け方、椅子に座るまでのテンポ、声のトーン、声色などから、患者さんの心の状態を耳で感じ取っておられます。

様々な困難にぶつかりながらも障害と共に歩まれ、医師としての職責を果たしておられ、支える立場と支えられる立場をどちらも経験されたからこそ、医師として患者さんと真摯に向き合う姿は、多くの方に希望や励ましを与え、今回授賞となりました。

20代後半で急激に視力低下が進行し、一時は医師を辞めることも覚悟されましたが、視覚障害を持つ医療従事者の会「ゆいまーる」と出会い、

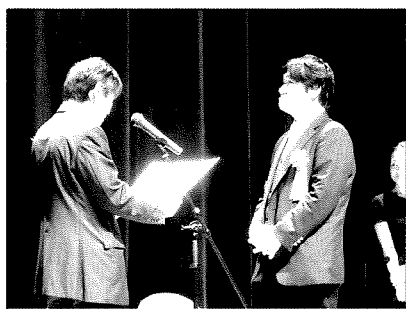


【福場様ご挨拶】

『受賞が決まった時、戸惑う気持ちもあり、改めて自立という言葉について自分なりに考えてみました。』自分で立つと書いて自立ですが、僕は全然自分で立っていません。

今日北海道から来ましたが、空港まで送ってくれる友人のおかげですし、この会場でマイクの前に立つのもたくさんサポートを受けて立っています。普段の仕事でも支えてもらって仕事をしています。僕は精神科医という仕事をしていて、患者さんの心を支える仕事をしています。だから診察室の中では、患者さんの心を支えて、また一歩診察室を出たら、目が見えない視覚障害者なので、スタッフや患者さんに誘導してもらって院内を歩いたりしています。自分自身が視覚障害を負い、また精神科医として診断する立場になって、最近常々思うのは人間は多面体の存在であり、障害というのはその人の一面に過ぎないんだということなんです。僕は視覚障害者ですけども、それが僕のすべてではありませんし、僕は精神科医ですけど、それもまた僕の一面であって全てではありません。だからどの面が一番大事とか、どの面が一番メインというこ

とはなく、ひっくり返って福場将太という一人の人間とっていますし、きっと患者さんもすべての人がみんなそうなんだろうなと思っています。時には視覚障害者であることが僕の精神科医の仕事の助けにしてくれることもありますし、逆に精神科医としての知識や経験が、目が見えなくなった自分を支えることもあります。これからも持ちつ持たれつ、たくさん支えてもらいながら、誰かを支えられるようにいろんな面を大切にしていけるままの心で生きていけたらなと思っています。』とご挨拶をいただきました。



授賞を受けられる福場様

ありのまま自立支援奨励賞
パンジーメディア様

メンバーの皆様

パンジーメディア様は「知的障害をもつ人が発信するインターネット放送局」です。社会福祉法人「創思苑」が運営され、2016年9月からインターネット放送がスタートしました。知的障害を持つ当事者が支援者と協力して、自分たちの思いや考え、社会への問いかけなどを発信することをコンセプトに活動しておられます。

インターネット放送は1か月に1回番組を製作し、ニュースや自分の人生を語る企画、ドラマ制作など手掛けておられます。約50分にまとめた番組を月に一回配信をされ、2024年6月末現在で94回番組の放送となりました。出演者はもちろん、プロデ

ューサーや音声など当事者の方が担当され、文字を読むことが難しい方には絵文字の台本を使用される工夫も行い、支援者がサポートしながら製作を進めています。

ピープルファースト「私たちひとり人間の」理念のもと、当事者の視点から現状に加え、夢や希望についても映像を通して社会に伝え続けてこられました。障害の有無にかかわらず、誰もが生きやすい社会の実現に向け、放送内容のより一層の充実など、今後の更なる発展を祈念したいと思います。

◆【パンジーメディア様ご挨拶】(プロデューサー梅原義教様)「本日はこの賞をいただき、ありがとうございます。本当に嬉しいです。僕は知的障害者のことを社会にもっと知ってもらいたいと思っています。これからも頑張っていこうと思っています。」

◆(エグゼクティブプロデューサー 小川道幸様)「私が知的障害者と接するようになったのは9年前でした。どんなに障害が重くても地域で自由に暮らす、自立して暮らすというテーマでドキュメンタリー映画を作っている時

でした。知的障害のある人のことをわかってもらうには言葉よりも映像の方がいいのではないかとということで、インターネット放送の準備をしていた時に「津久井やまゆり園」の事件がおきました。マスメディアは犯人の思いや感情は伝えますが、知的障害者の思いを伝えているマスメディアはほとんどありませんでした。そんな中でパンジーメディアの「きぼうのつばさ」の放送が始まります。これを作りながら、もし社会の人がそれまでの価値観にこだわらないで、自分の心に色をつけないで、障害のある人と向き合ってくれたら、そこには彼らを遮るものが何もない、まさに大空にみんなが自由に羽ばたけるのではないかと思います。どんな障害があっても地域で自分らしく暮らす。こんな社会が実現するようにこれからも活動を続けていきます。」

◆(社会福祉法人創思苑 理事長 林淑美様)

「今日はこのような賞をいただき、ここに参加しているメンバーだけでなく大阪の法人全員のみなさんが喜んでいきます。この賞をいただいたのをきっかけに、これまでに以上に知的障害を持つ人が地

域で自分らしく暮らすことができるように活動や発信をこれまでに以上続けていきたいと思っています。今日はどうもありがとうございました。」と挨拶をいただきました。



授賞を受けられる小川様と梅原様

この度も面接調査や授賞式においては準備などでたくさんの方々に深いご理解と支援をいただき、選考を進めることができたことに心より感謝とお礼を申し上げます。

来年は25回の節目の年を迎えます。自立大賞の歴史を振り返り、さらに今後のあり方も含め、来年度に向けて内容を検討して参りたいと思います。

西多賀エリア

【サポートケア仙台ありのまま舎(難病・障害者相談支援センター)】

計画相談の業務で様々な方に携わらせて頂いています。その中で、ご自宅で保護者さんと一緒に過ごしている方が多くいらっしゃいます。日中事業所に通って、お休みの日はご家族で過ごし穏やかに過ごされていますが、避けて通れないのは年齢を重ねることです。将来を見据えて、一人暮らしの準備をすることや、グループホームや施設入所を考えて見学をする方もいらっしゃると思いますが、できるだけ一緒に過ごしたいことから「まだ将来のことは考えられないです」という方もいらっしゃると思います。

我が子が自立することは喜ばしいことと捉えることもできますが、一緒にいらなくなることに寂しさを感じる方も多いです。特に障害があることから、より大事に育ててきた方は強く感じるのかもしれませんが。また、将来の生活のイメージがつかないこともあると思います。そんな思いを十分に受け止め、寄り添うことで不安な気持ちを減らすことができるようにしていくと共に、ご本人さんと保護者さんのペースに合わせて、一步一步一緒に歩んでいけたらと思っています。

(相澤誠一)

【ホームケア仙台ありのまま舎リビングセンター】

「今年も夏祭りに参加しませんか」と町内会の方よりお声がけをいただいた。毎年8月に夏祭りがあり、数年前から子どもたちが喜ぶ文具やおもちゃを販売するお店を出店させていただいている。入居者の方も販売のお手伝いに参加され、お祭りの出し物や模擬店を楽しまれている。そんな話が出た中「もうありのまま舎は地域に溶け込んで受け入れられているね。地域の方も意識が変わってきているよ。」と長年町内会活動に携わっている方からお話があった。

自立ホームができて今年で37年。私が自立ホームに就職して今年で23年となり、法人として一番最初にできた建物としてこの場所に建てることになった経緯、設立までの地域の方々のことはありのまま舎が出版した本の中から読み取ることができないが、ここで暮らしてきた入居者やスタッフの思いと働きが長い年月をかけて少しずつ地域に浸透していったことを思った。それは特別な事を行うのではなく、「地域で普通に暮らすこと」であり、地域の方と声を交わす、連携し合う、相談できる関係性ができてきていることを実感している。

今年も夏祭りに参加して地域の方と共に祭りを楽しみたいと思う。

(佐藤環)

茂庭台エリア

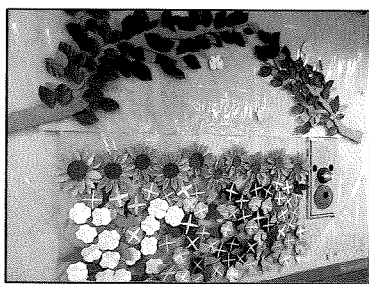
【難病ホスピスケア太白ありのまま舎】

【1階ケア】

なかなか外出の難しい入居者に少しでも季節感を味わって頂きたいと思い、1階スタッフフロア前の壁に季節の花や植物の飾り付けをしています。季節に合わせて少しずつ飾りを変化させており、今はひまわりと朝顔が満開です。

入居者の中には楽しみにして下さっている方もいるようで、「飾り変わったんだね。いいね」「これ何の花?」と声を掛けて下さったり、車椅子で通る時に指を指したり、じーっと眺めて下さる方もいます。

スタッフでアイデアを出し合い作成していますが、簡単に作れそうと思っているものでも実際に作ってみるとイメージ通りに作るのが難しく、自分にもつと器用さやセンスがあれば良



1階に飾られた、ひまわりと朝顔の作品!

かったと思ってしまう。そして、幼稚園やお店などに飾られている素敵な飾り付けの技術力は、本当に凄いなあと思いました。

今、木には葉っぱがたくさん生い茂っていますが、これから秋に向けて変化させていく予定です。どう変わっていくのでしょうか。太白ありのまま舎にいらつした際は、ぜひ覗いてみて下さい。

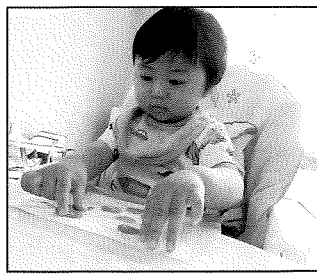
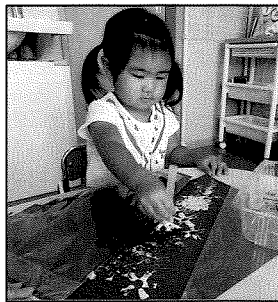
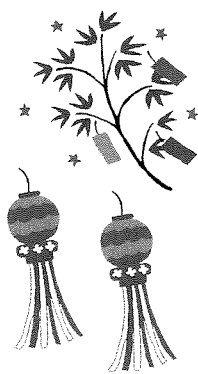
(緑川朝美)

【チャイルドケア仙台ありのまま舎保育園】

雨でべたつく暑さの日や、日差しが強く息苦しい暑さの日があったりと、疲れが取れないなと感じるこの頃。

子どもたちは夏風邪をひいてしまい、回復まで長くかかりました。子どもは体温調節が未発達のため、暑さ寒さの身体への影響は大人よりも大きいのです。また、子ども一人ひとりも体質の違いがあり、大人が少し肌寒いかと感じた時に、顔色が悪くなるくらい寒さを感じる子もいれば、汗をかいている子もいます。熱を発散できず、体にこもってしまう子も。人間の身体不思議さを痛感し学ぶ毎日です。

そんな日々ですが、やはり暑い夏。水遊びが楽しいですね。



七夕製作も楽しみました！

今年では低月齢の子どもたちなので、水遊びが初めてで、ちよっぴり怖いと感じる子もいます。遠くから少しずつ水に触れて感に慣れることから楽しんでいきます。今は様々なことを吸収しやすい月齢。楽しく興味を持って知識や経験を蓄えていけるよう、私たちと一緒に遊びを楽しみ、嬉しい気持ちを共有し過ごしています。そのため、夏の日焼けは必至ですね。

(春日麻里)

名取エリア

【サポートケア名取ありのまま舎(難病・障害者相談支援センター)】

今月は20代女性・Mさんにインタビューしました。周りを見渡しながらも、自分なりの考えを持ち、どうしていくといいのか、一歩ずつ着実に歩みを重ねておられます。

①マイブームについて

能力開発校で勉強できる内容や携帯のゲームです。携帯のゲームでは街づくりのゲームが好きで、ずっとやっています。畑を耕したり街を作ったり、終わりがなく、長期的に楽しめるので好きです。

②ほっとする時間

休日に時間を気にせず寝て自然と目覚めたとき。ホッとします。あと友達と食事をするとき。2時間くらいお喋りします。

③今後の希望について

能力開発校に通ってウェブデザインを学び、その学びを活かして障がい者雇用で働きたいです。将来的にはグループホームなどと相談できる人がいる環境で暮らしてみたいです。進むときも立ち止まる時も、ご本人に寄り添いながら、共に歩を進めていきたいと思っています。

(板橋政江)

亘理エリア

【難病ホスピスケア亘理ありのまま舎】

8月1日に東北南部が梅雨明けしたと発表がありました。これから夏の暑さが本番を迎える中で、コロナ感染の拡大がほぼ全国的に広がっています。7月下旬のデータでは、1医療機関における1週間の患者数の全国平均が13.6。宮城県の平均は10.4と東北では最も高い状況です。

亘理ありのまま舎においてもショートステイの利用予約を頂いていた方からご家族がコロナに感染し、事前に利用のキャンセルがありました。またスタッフでは、同居のご家族がコロナに感染して、数日後スタッフ本人にも感染していることが分かりました。スタッフにはご家族が感染していることが分かった時点で自宅待機と法人の基準に則り対応していました。

夏場で暑さから室内でエアコンをつけて換気を行わないこと、マスクを着用しない事が感染の大きな要因と言われており、今後、改めてスタンダードプリコーション(手洗い・マスク着用・消毒・換気)を徹底して、入居者・利用者・スタッフが安心して過ごせるよう、十分に気を付けていきたいと思っています。

(金子仁)

【サポートケア亘理ありのまま舎基幹相談支援センター】

7月12日(金)亘理町いきいきホールにて、福祉出前講座を実施しました。今回は、亘理町社会福祉協議会からの依頼を受け、介護家族教室・在宅介護者激励会の参加者を対象に講話を行いました。参加者は親や配偶者を介護しており、介護者自身も高齢の方が多くいました。

はじめに「介護者のストレスマネジメントについて」と題して講話を行いました。グループワークでは、「自分なりのストレス解消法」について参加者同士で共有しました。また、講話後の懇談会では、現在抱えている介護の現状や苦労について共感し、お互いに参考にしています。

アンケートの結果では、「他の人のストレスを減らす方法を聞けてよかった」「分かりやすい話だった」との感想が聞かれました。また、「介護者は二十四時間笑うことがないので、笑う機会が欲しい」とのコメントもあり、障害のある方や高齢者を介護する家族の負担軽減や家族支援の重要性を感じました。今後も依頼者のニーズに応えられるような研修づくりを心掛けて事業を実施していきたいと思っています。

(馬場美和)



山田かざとり眼科

☎ 022-748-7657

診療に関するお問い合わせや当院に関するご質問、ご要望などお気軽にお問合せください

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
14:00~17:00	○	手術	○	○	○	休診	休診

〒982-0818 宮城県仙台市太白区山田新町82
(K's ケーズデンキ仙台太白店そば)

【サポートケア県南ありのまま舎
「難病・障害者相談支援センター」】

今年度から亘理町で相談支援専門員としての仕事をスタートした私は、亘理町障害者等地域自立支援協議会の地域支援部会に所属しています。目下の活動内容は、今年の10月に開催する「福祉・就労フェア」の準備です。地域で働く障害者の活動を知ってもらうこと、福祉的就労を促進させることを目的としたイベントです。当日は亘理町や近隣の市町の就労継続支援B型事業所などで作られた新鮮な野菜やお惣菜、手芸品などさまざまな商品の販売を予定しているほか、福祉事業所の紹介や障害福祉の相談窓口が開設されます。前年度の振り返りから開催時間の見直しや会場案内の工夫などの調整も組み込みつつ、参加事業所への打診やチラシ作成などの役割を部会委員それぞれが分担して準備を進め、進捗を部会で確認していきます。前回のイベント内容を先輩方に聞いたところ、活気があってにぎわっていたとのことですからとても楽しみです。

亘理町初心者ですが、この「福祉・就労フェア」に携わることで改めて私自身も地域の特性を学び、地域の方々に障がい者福祉の活動を発信していきたいと思います。(根元香奈子)

「支援頂きありがとうございます
」ございました(敬称略)

【書損じはがき等】

24 6/28 5/27

【バザー提供】

24 6/27 5/27

(鈴木一彦)

【ポトルカンパ】

24 6/28 5/27

(川尻誠)

医療法人社団静実会

ないとうクリニック複合サービスセンター

(太白区) 13, 266円

茂庭台の太白ありのまま舎開設以来より、嘱託医や理事として親身に関わりを頂いており、大変心強く感じております。

フードマーケット フジサキ

(泉区) 19, 407円

開店時間よりたくさんのお客様がいらつしやり、地域の方々にとりましてかけがえのないお店である、と強く思いました。

ワコー河原町店

(若林区) 13, 633円

東隣に新しく完成した「みなてらす河原町」というビルに移転される、とのご連絡を頂きました。新しいお店でのご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

(鈴木一彦)

ありがとうございました。

【バザー開催日のご案内】

《2024年9月》

3日(火) コークベニマル鉤取店

5日(木) ヨークマルシェ大和町店

10日(火) ヨークベニマル南吉成店

12日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば

17日(火) ヤマザワ茂庭店

24日(火) 袋原(向日葵ライフ

サポートセンター)

26日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば

28日(土) ありのままショップセール

(仙台ありのまま舎)

「協力ありがとうございます
」ございました(敬称略)

【本部】

◆会報発送のための帯封の糊付けを、仙台西高等学校JRC有志・東北学院榴ヶ岡高等学校有志・個人の皆様にお手伝いいただきました。

◆会報の折り込みは、自立ホーム入居者有志の皆様に、感染対策をとりながらお手伝いいただきました。

◆バザー会では、各会場でコロナ感染症予防に気を付けながらお手伝いいただいています。シヨップセールの会場でも、開始準備や片付け等のお手伝いいただきました。

【太白ありのまま舎】

◆宮城県車いすダンス協会様による「車いすダンス」◆茂庭台ボランティアグループの皆様による「気ままに書く会」(書道)など、基本的な感染対策を講じながら、活動の制限緩和をしていきたいと考えております。

今年も暑い日が続いております。外で遊ぶ子供たちの姿は、年々少なくなっているように感じます。危険な暑さは外だけではなく、室内でも起こる事なので、お手伝い下さっている皆様の体調が心配になります。皆様の健康をお祈り申し上げます。(遠藤寿子)

業 務 内 容

社会保険や労働保険手続・助成金申請代理・会社設立・各種許認可申請・労働や経営相談 他

お気軽にご相談ください。

社会保険労務士・行政書士 須田事務所

〒981-0916 仙台市青葉区青葉町16-1・2階 TEL: 022-344-8620 FAX: 022-344-8621

連載 ありのまま舎書籍紹介

これまでありのまま舎では様々な本の出版を行い、難病や重度障害を持った方の思いを社会に伝えてきました。出版は活動の原点であり、そこに込められた「思い」がありのまま舎の独自の活動でもあります。

今回、過去の書籍を分類し、数多くある書籍を希望する方に寄贈または低価格で送りさせていただきます。5回のシリーズで毎月会報「自立」で紹介していきたいと思っています。
尚、送料（1冊180円）は恐れ入りますが、ご負担のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

贈呈（ご希望の方に贈呈いたします。）



詩集「愛と孤独と詩」
著者 山田 秀人
編集 ありのまま舎
ありのまま舎を創設した三兄弟の次男であり、筋ジストロフィーの詩人故山田秀人が、生と死のはざ間で愛と孤独を語った詩集。（定価 1,600 円）



対談集「見えなく感じず 全身うごかず」
編集 ありのまま舎
パーチェット病で視覚障害となった宮内勝さん、大けがで頸髄損となった村松健夫さん、進行性筋ジストロフィー山田富也さんのいのちの対談集。
（定価 1,500 円）

【お申込み】ご希望の方は、電話、FAX、郵便またはメールにてお受けいたします。
下記の内容を記載の上、ありのまま舎宛にご注文ください。

1. ご住所 2. お名前 3. ご連絡先（電話・携帯など）
 4. お申込み内容（書籍名と冊数）
- ◆送料 1冊180円。スマートレターでお送りします。（3冊以上は要相談）
◆お支払い 本と一緒に郵便振替用紙を同封いたします。

スクラップ

自立大賞授賞式が掲載
されました。



河北新報

2024年7月14日（日）

精神科医の福場さん選出

ありのまま自立大賞

同じ視覚障害者の心理ケア

社会福祉法人ありのまま舎（仙台市太白区）は13日、自立して活動する障害者を表彰する「ありのまま自立大賞」の授賞式を、仙台市青葉区の市福祉プラザで開いた。大賞には北海道美瑛市の精神科医福場将太さん（44）が選ばれた。
子どもの頃から目の不調を自覚していた福場さんは東京医科大5年だった時に、眼科の実習期間中に網膜色素変性症と診断された。精神科医として経験を積み始めたが、20代後半に視力低下が進み、文字が読めなくなった。
一時は医師を辞めること



表彰状を受け取る福場さん右
も考えたものの、音読読み上げソフトなどを使ってパソコンを操作できることを知り、仕事を続けた。現在は美瑛市の精神科クリニックで副院長として診療を行う傍ら、当事者として視覚障害者の心理ケアにも取り組む。
授賞式で福場さんは、診療を支えるスタッフや患者の存在に触れ「僕の医師免許は、一人では何の役にも立たない。持ちつ持たれつ、みんなと一緒に自分も立っている」と振り返った。
奨励賞は、知的障害者が発信するインターネット放送局「パンジーメディア」（大阪府東大阪市）が受賞した。
自立大賞は、1999年にありのまま舎創設者の故山田富也氏と故二宮寛仁さんが創設し、24回目。現在は寛仁さまの次女瑠子さまが選考委員長を務める。授賞式に出席した瑠子さまは「取り組みが今後広まってほしいという思いを受賞者、団体に託した」と選考理由を述べた。

ありのまま舎後援会（敬称略）

24 6/28 57/19

【2024年 個人会費】

新たにご入会をいただきます。心より感謝申し上げます。
（事務局 佐藤）

【自販機販売設置支援】

◆サントリービバレッジ

6月分の売上の一部を寄付頂きました。

こくみん共済coop

宮城推進本部 1,290円

ありのまま舎（自立ホーム・太白ありのまま舎・サポートケア

県南・亘理ありのまま舎）

5,235円

後援会員を募集

しています！

年々会員の方が減少しています。後援会員としてありのまま舎活動を応援しませんか。

【年会費】

・法人 20,000円

・個人 10,000円

・賛助 3,000円

◆途中退会も可能です。